



どんな活動をしているの？ 会費は何に使っているの？

●年2回の広報紙の発行

1学期 … 先生方を写真でご紹介

3学期 … 1年間の学校行事写真や3年生の皆さんの卒業をお祝いする内容を掲載

コロナ禍で学校に行き先生方と顔を合わせる機会が減っているなか、学校との距離が近くなり子どもとの会話のきっかけになると好評をいただきました。

また、編集などはほとんど業者に依頼し、役員負担を大幅に減らして作成しています。

会費：月220円×10ヶ月(8月と3月は無し)
年額 2,200円



●学校ホームページ管理運営費の補助および体育大会の動画配信の補助

無観客で開催される体育大会について学校と話し合い、PTAが記録用動画撮影代を補助し、その動画をホームページで限定配信してもらいました。また、業者による写真販売も保護者からの要望で実現しました。

同様に無観客開催となった文化祭も、業者によるDVD・ブルーレイ撮影販売となり、たいへん多くの方に好評をいただきました。

●卒業記念品費の委託(「胸花」「卒業記念品(印鑑)」「3年の先生方への花束」等)

●その他、生徒の皆さんが安心安全に学校生活を送れるよう、学校と連携をとりながら、状況に合わせて、さまざまな補助をしております。

給食用飛沫防止ガード、消毒用アルコールディスペンサーと消毒液、非接触検温機や体温計、窓のない更衣室のための空気清浄機、等。

また、コロナ対策等さまざまな場面で、保護者の意見を学校に届けて学校の対策に生かしていただいています。これからも、生徒支援金や安全対策費の活用を強化してまいります。



●役員負担のいっそうの軽減をすすめています。

学級委員選出方法を見直し、各教室で前年の学級委員が司会進行する方式から、体育館でウオークスルー方式でくじ引きする方法に変えることで、準備作業の軽減をはかりました。

これまでの教室での重苦しい雰囲気から明るく開放的なイメージに変わり、参加者からも好評でした。定例総会議案書の印刷製本も業者に依頼することで、大変だった冊子作りも楽になりました。来年度以降に向けても、PTAの役割と役員の一層の負担軽減について、話し合いを続けています。



PTAの大事な役割は「学校と連携して子どもたちの学校生活の安心安全を支えていくこと」「保護者同士の支え合いをサポートすること」ではないかと考え、「PTA加入＝役員＝たいへん?!」というイメージを変え、だれでも気軽に加入して「できる人が、できる時に、できる事を」する態勢にいっそう邁進してまいります。

これからの改革!!

これまでも、部の活動内容の縮小などを進めてきましたが、令和4年度より次の改革をすすめてまいります。

①各学級の委員定数を4名から2名に減らします。

令和3年度、新型コロナウイルス感染症に関する特例として、4名の定員を2名として運用しましたが、「PTA学級委員選出に関する内規」を改訂して、このまま2名にいたします。

②部会の数を5つから3つ(広報部・人権教養部・愛護保健部)に減らします。

令和3年度、新型コロナウイルス感染症に関する特例として、3つの部会で運用しましたが、これも会則や内規を改訂して、このまま3つにいたします。

③部長・副部長の負担軽減をはかります。

○部長・副部長と部員の連絡手段として、個人的にメールアドレスの交換などをしなくてよいよう、デジタル連絡ツール「スクリレ」(理想科学工業株式会社)を導入・活用します。

○活動内容の縮小により、部会の回数を減らします。コロナ前には戻りません。

④会計業務を簡素化し、「ちまたの会計」(小さな団体のクラウド会計ソフト)を導入します。(予定)

⑤役員選出の際に、選出除外のお申し出については理由を問いません。

ただし、従来のように各教室でくじ引きをしませんので、お申し出については、4月に配付する委員履歴申告書にご記入ください。

PTAに感謝

日頃より子どもたちのことを一番に考え補助していただき、生徒・教職員も大変喜んでます。ご協力に感謝しております。

今後も時代に合ったPTA改革を促進し、連携を深めて教育課題を乗り越えていきたいと思っています。子どもたちの未来をともに支えていきましょう。



大久保中学校PTA活動のQ & A

仕事が忙しいので、役員にあたってしまったら、皆さんに迷惑をかけるのでは…？

役員になった場合でも、活動を強制することはありません。まずは自分の都合を優先していただいたうえで、できる時に、できる事をしていただければ十分です。活動できない人がいては迷惑だという考えもありません。いつも「おたがいさま」の気持ちで活動したいと思っています。



学級委員になるのはいいのだけど、部長や理事にあたるのが心配です。

部長や理事の仕事も、何年もかけて見直しを続けており、従来に比べてかなり少なくなっています。また、部員さんと連絡をとりあうことや、人前で話することが苦手な方もおられると思いますが、そういったことも今はあまりありません。

同じ立場で役職について人同士で親しくなる等、楽しいこともありますので、どうぞ心配しすぎないでいただければと思います。それでもどうしても心配な方は、お申し出ください。



役員をしたくないので、退会したいです。

「PTAに加入＝役員になること」ではありません。役員ができないからといって、何か不利な状況になることもありません。それぞれのご家庭にはそれぞれの事情や考え方があると思いますので、何かございましたら遠慮なくお申し出いただければ対応いたします。

会員になり、会費を納入していただけるだけで、ありがたい応援です。

テレビやネットでのPTA情報をよく目にし、自分もイヤな思いをしたくないので退会したいです。

ぜひ、今の久保中学校のPTAを知ってほしいです。役員選出の際に、人前でプライバシーに関わることを言う必要はありません。役員の仕事をするために、仕事を頻繁に休む必要もありません。活動の強制はありません。ただ、子どもたちの学校生活を応援したいという気持ちだけで、ゆるくつながる組織です。

それでもやっぱり、役員は無理です。

その場合は、委員履歴申告書に記入してお申し出ください。プライバシーにかかわることや、詳細な事情をお聞きすることはありません。

任意団体だから退会したいです。

もちろん任意団体なので入退会は自由ですが、これまでのところを読んでいただき、少しでもご理解いただけましたら、加入、継続をしていただけますよう役員一同お願い申し上げます。

ぜひ、一緒に、子どもたちを応援しましょう。

それでも、どうしても退会されたい場合は、お申し出ください。

退会して、会費だけ引き落とししてほしいです

退会して、会費分の金額だけ寄付したいというお申し出については、以下の理由で受け付けておりません。

①会費徴収については、久保中学校PTA個人情報取扱規則 第12条にもとづき、PTA活動の範囲内に限り学校とPTAとの間の個人情報を共有することになっていることと、会費の引き落とし業務について毎年PTA会長と学校長との間で委任状を取り交わし委託していることを根拠として、行っております。そのため、退会された時点でこの適用範囲外になってしまうため、会員と同じしくみでの会費徴収はできないことになっております。

②会費引き落としでなく、別途寄付としてということで、希望される方もおられるかと思いますが、本会の会計業務では、毎年度、会員数より会費収入額を算定し、年間予算を組んで活動計画をたて、定例総会で会員に収支決算報告をする、という流れになっております。会員数に比例しない収入が増えると、予算組みや収支決算報告が今より煩雑になってしまいます。そのための新しいルールを導入すれば可能かもしれませんが、会員の方、会員ではないけど寄付をいただいている方、途中で退会された方、未加入の方、などと複雑になってしまい、役員を引き受けてくださる方の負担軽減をはかる観点からも、なるべくシンプルに続けていきたいと思っております。



久保中学校PTAについてご紹介してまいりました。これからも、ぜひ応援していただければ、役員一同うれしく思います。読んでいただきありがとうございました。

